

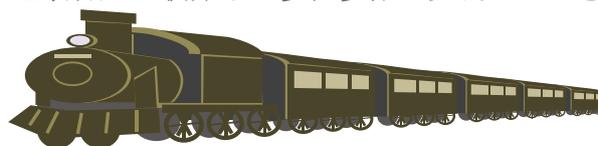
青梅市図書館 分館だより



NO. 128 (令和2年4月)

4月といえば、皆さんは何を思い浮かべますか？暖かな陽気に誘われ、どこかに出かけたくなりませんか？そして、旅のお供には美味しいご飯があると嬉しいですね。諸説ありますが、日本初の駅弁は、明治18年7月16日に宇都宮駅で販売されたという説が有名です。「**駅弁の日**」を決めるのに4月はレジャーシーズンであること、「弁」の字が4と十の組み合わせでできていて、「当」は「とう=十」になることから、4月10日が記念日になりました。ちなみに7月16日は「**駅弁記念日**」です。

明治5年に日本初の鉄道が開通し、明治22年に東海道本線が完成するまでの間に、各地で次々と駅弁販売が始まりました。今とは違い、当時の鉄道旅行はとても時間がかかるものでした。例えば東京駅から神戸駅までの所要時間は約20時間だったそうです。そこで車内で食べられる駅弁が必要となったのです。最初に登場したのは梅干しのおにぎりに沢庵を添えた簡単なものでした。そこから、「幕ノ内弁当」のような豪華なものや地域特産の駅弁など多種多様に発展していきます。



各都道府県には自慢の駅弁があり、皆さんはどのくらい食べたことがあるでしょうか？今では電車に乗らずとも、百貨店などの駅弁イベントで全国各地の駅弁を手にとることができるようになりました。約70年以上も愛されるロングセラーの駅弁といえば、北海道の「いかめし」や静岡の「元祖鯛めし」富山の「ますのすし」愛知の「稲荷寿し」などです。駅弁は材料だけでなく、容器やかけ紙も個性豊かで見ているだけで面白く、収集家も少なくありません。またかけ紙には広告としての役割もあり、その時代の世相を表していて、貴重な資料です。

地域の風土や鉄道史と深いつながりを持つ駅弁は、これからも守り続けたい大切な日本の食文化と言えるでしょう。



●参考資料… 596.4 ウ「**駅弁読本**」上杉 剛嗣（柘出版社）沢井・中央
クロ 596 シ「**調べてみよう 都道府県の特産品/駅弁編**」都道府県の特産品編集室
（理論社）長淵・梅郷・中央



駅弁を楽しむ本



凡例：分類「書名」著作者名（出版社）主な所蔵館

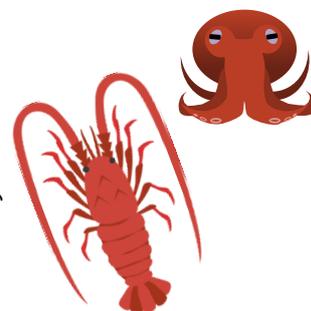
596.4 カ「**ヨネスケの駅弁・空弁 600 選**」ヨネスケ（辰巳出版）小曾木

596.4 サ「**にっぽん全国 100 駅弁**」櫻井 寛（双葉社）今井

686.2 ニ「**日本の鉄道**」西本 裕隆（ナツメ社）青梅・沢井・新町

699.6 ナ「**何度でも泣ける「沁みる夜汽車」の物語**」NHK 沁みる夜汽車制作チーム
（ビジネス社）成木

キイ 291 ニ「**にっぽん探検大図鑑**」（小学館）大門・梅郷・沢井・新町



新着図書案内 ～最近分館図書館に入った本の一覧～

例: <分野> 分類「書名」著作者名(出版社)主な所蔵館

☆ 一般書 ☆

<<文学・小説>>

- 911.3 シ「春夏秋冬を楽しむ俳句歳時記」日下野由季(成美堂出版) 青梅・沢井
913.6 ア「三世代探偵団 [2]」赤川次郎(KADOKAWA) 大門
913.6 オ「ドミノ in 上海」恩田陸(KADOKAWA) 大門・梅郷
913.6 カ「うちの父が運転をやめません」垣谷美雨(KADOKAWA) 長淵・成木
913.6 ミ「欺瞞の殺意」深木章子(原書房) 梅郷・新町
913.6 ム「箱とキツネと、パイナップル」村木美涼(新潮社) 長淵・成木
913.6 ヤ「魂の痕(きずあと)」梁石日(河出書房新社) 梅郷・今井
914.6 キ「50代、足していいもの、引いていいもの」岸本葉子(中央公論新社) 小曾木・新町
914.6 タ「誰にも相談できません」高橋源一郎(毎日新聞出版) 沢井・今井
933.7 ヌ「友だち」シーグリッド・ヌーネス(新潮社) 成木

<<総記・哲学>>

- 007.3 「しくじりから学ぶ 13歳からのスマホルール」島袋コウ(旬報社) 大門
007.6 「QRコードの奇跡」小川進(東洋経済新報社) 長淵・沢井
019.1 「頭がいい人の読書術」尾藤克之(すばる舎) 成木
159 「なんで僕に聞くんだろう。」幡野広志(幻冬舎) 梅郷
175.9 「全国天皇家ゆかりの神社・お寺めぐり」渋谷申博(G. B.) 成木

<<歴史・地理>>

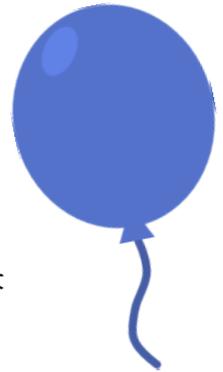
- 210.0 「歴史とは靴である」磯田道史(講談社) 梅郷
210.4 「お殿様の人事異動」安藤優一郎(日本経済新聞出版社) 長淵・成木
289.1 「誤解だらけの明智光秀」本郷和人(マガジンハウス) 長淵
291.0 「秘境路線バスをゆく 6」(イカロス出版) 青梅
291.3 「見る×乗る×楽しむ路線別一日乗車券でめぐる東京」(昭文社) 青梅・大門

<<社会科学>>

- 336.4 「職場の女子のトリセツ」有川真由美(PHP研究所) 沢井
369.2 「親の介護、それでも人生思い通り！」児玉浩子(みらいパブリッシング) 大門
361.4 「モヤモヤの正体」尹雄大(ミシマ社) 梅郷・今井
383.8 「国民食の履歴書」魚柄仁之助(青弓社) 青梅・沢井
385.9 「気持ちを伝える贈りもの」後藤由紀子(大和書房) 小曾木

<<自然科学・医学・健康>>

- 442 「星を楽しむ双眼鏡で星空観察」大野裕明(誠文堂新光社) 青梅・沢井
490.1 「エンド・オブ・ライフ」佐々涼子(集英社インターナショナル) 梅郷・小曾木
491.3 「デジタルで読む脳×紙の本で読む脳」メアリアン・ウルフ(インターシフト) 大門
493.4 「腸を温める食べ物・食べ方」松生恒夫(青春出版社) 新町
494.6 「くびの痛み・頸椎症の長年の痛みとしびれを自力で治す本」主婦の友社(主婦の友社) 長淵
498.5 「心と体が強くなる! 食薬ごはん」大久保愛(宝島社) 成木



《技術・家庭・生活》

- 591 「キャッシュレス貧乏にならないお金の整理術」横山光昭
(クロスメディア・パブリッシング) 大門
- 594.3 「糸を切らずに編める連続モチーフの本」(日本ヴォーグ社) 小曾木・今井
- 594.7 「今こそ持ちたい手作りのエコバッグ」(ブティック社) 長淵
- 599.3 「食べない子が変わる魔法の言葉」山口健太(辰巳出版) 青梅・沢井

《産業》

- 609.0 「ニッポンのサイズ図鑑」石川英輔(淡交社) 沢井・小曾木
- 645.7 「知りたい! ネコごころ」高木佐保(岩波書店) 梅郷
- 675 「60分でわかる! サブスクリプション」リンクアップ(技術評論社) 大門・成木
- 689.6 「派遣添乗員へトヘト日記」梅村達(三五館シンシャ) 大門・新町

《芸術・スポーツ》

- 724.4 「トールペインティング季節のデザインBOOK」(ブティック社) 青梅・大門
- 748 「世界のかわいい散歩道」MdN編集部(エムディエヌコーポレーション) 小曾木・今井
- 816 「小学校6年生までに必要な作文力が1冊でしっかり身につく本」安藤英明(かんき出版)
大門

☆ 児童書 ☆

《読み物》

- アオ 913 イ 「朔と新」いとうみく(講談社) 大門・梅郷・小曾木
- アオ 913 イ 「6年1組黒魔女さんが通る!! 10」石崎洋司(講談社) 青梅・沢井・新町
- アオ 913 サ 「サブキャラたちのグリム童話」斉藤洋(偕成社) 青梅・小曾木・成木
- アオ 913 ナ 「華麗なる探偵アリス&ペンギン [14]」南房秀久(小学館) 長淵
- アオ 913 ハ 「絶望鬼ごっこ [13]」針とら(集英社) 今井
- アオ 943 シ 「動物と話せる少女リリアーネ 13」タニヤ・シュテーブナー(学研プラス) 沢井・新町

《えほん》

- アカ E セ 「おなまえ100」せべまさゆき(偕成社) 長淵・大門・新町・今井
- アカ E デ 「しばふって、いいな!」レオーネ・アデルソン(瑞雲舎) 梅郷
- アカ E ト 「さくらがさくと」とうごうなりさ(福音館書店) 青梅・大門・小曾木・今井
- アカ E ハ 「帰り道」有田奈央(新日本出版社) 成木
- アカ E フ 「たったひとりのあなたへ」エイミー・リード(光村教育図書) 青梅・沢井
- アカ E マ 「さくらの谷」富安陽子(偕成社) 長淵・沢井・新町
- アカ E ヤ 「はじめくんがっこうへいく」もりかわしげみ(ナツメ社) 大門・新町

《ちしきのほん》

- キイ 141 「大人になってもこまらない! キモチの整理術」篠真希(ポプラ社) 小曾木・新町
- キイ 625 「りんごだんだん」小川忠博(あすなろ書房) 成木・新町
- カク 457 「きょうりゅう300」(講談社) 長淵
- カク 480 「みんなでもりあがる! 学校クイズバトル」学校クイズ研究会(汐文社) 大門・梅郷
- カク 518 「ゴミの島のサバイバル」ゴムドリ c o. (朝日新聞出版) 青梅・長淵・大門・沢井

おもしろい本見つけた?



図書館（分館）カレンダー

（■は全館休館日）

4月 

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5月 

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

開館時間：午前9時～午後5時（分館のみ）

休館日：第3月曜日・第3火曜日

（祝日・休日のときは開館し、翌平日が休館）

年未年始（12月29日～1月3日）



新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から令和2年3月2日(月)～4月15日(水)まで図書館サービスの一部中止を延長いたします。それに併せて、4月15日まで開催予定のイベントもすべて中止とさせていただきます。

ご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。

*期間は延長になる場合がございます。ご了承ください。

ご利用可能なサービス（全館共通）

- ・予約資料の受取
- ・資料の返却
- ・新規利用登録

おはなし会・イベント

青梅市の図書館では、おはなし会やイベントを開催しています。

ご家族やお友達とぜひお出かけください。（おはなし会は入場無料・予約不要、直接会場へどうぞ）

☆＝協力：図書館ボランティア

☆青梅図書館 おはなし会と工作会 4月19日（日）10時15分～11時40分

内容：幼児からの内容で、絵本の読み聞かせや、お話を語ります。

☆中央図書館 おはなし会 4月25日（土）11時～11時40分

内容：4歳からの内容のおはなしの語りと絵本の読み聞かせをします。

☆中央図書館 ちっちゃいこのおはなし会 4月26日（日）11時～11時40分

内容：0歳からのお子さんも楽しめる、手遊びや絵本のよみきかせをします。

○中央図書館 映画会「100回泣くこと」 4月26日（日）14時～16時

場所：中央図書館・多目的室 定員：60名 先着順 13時45分から開場します。



図書館ホームページアドレス：<https://www.library.ome.tokyo.jp/>

携帯電話用ホームページアドレス：<http://www.lics-saas.nexs-service.jp/ome/mobile/index.do>

編集発行：青梅市中央図書館 〒198-0036 青梅市河辺町10-8-1 TEL0428-22-6543